

設計革新セミナの開催のご案内 v1

第510回 (2021年 4月度) 例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、標記のセミナを下記要領にて開催致しますので、ご多忙のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、セミナの出欠確認をさせていただきますので、電子メールにて **4月 7日(水)** 必着で、担当幹事までご連絡の程お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2021年 4月14日 (水) 15:00～17:20 (14:50 より Zoom 会議室オーブン)

2. 開催方法 Zoom によるWeb会議

幹事より Web 会議の案内を前日までに送信いたします。

3. プログラム

(1) 会長挨拶 (15:00～15:05)

(2) 本日の進行について (15:05～15:10)

(3) 発表1 (15:10～16:10)

テーマ：「メカニズムに基づく開発プロセスの構築と実践」

発表者：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
(旧社名「富士ゼロックス株式会社」)

研究技術開発本部 システム技術研究所 伊藤 朋之 様

ソリューション&サービス営業統括部 営業1部 小野 裕士 様

発表内容：富士ゼロックスは、開発生産性の向上、および革新技術を生み出す風土の醸成を狙い、技術開発プロセスを変革しメカニズムベースの開発を行うためTechnology Data and Delivery Managementシステム (TD2M) を構築し、展開および実践した。TD2Mは独自の品質機能展開である「FX-QFD」と、メカニズムに関する技術情報を蓄積し活用する「技術ドキュメントアーカイバー」の2つから構成される。本講演ではそれぞれの仕組みを解説するとともに、開発、生産準備の業務の中での事例を紹介する。

(4) 休憩 (16:10～16:20)

(5) 発表2 (16:20～17:20)

テーマ：「溶接工程計画業務の改善事例」

発表者：(株)ディビジョン・エンジニアリング 代表取締役 大内 功 様

発表内容：業種 ⇒ 部品製造

業務詳細 ⇒ 技術帳票 (例：溶接寸法測定、工程別ワーク図挿入、部品寸法測定、各種指示、設備治具検討等) 作成

工数削減テーマ ⇒ ①出図データの活用 ②図表作成・注記構成時の一括処置

③設計変更、繰り返し作業への対応

4. 懇親会 18:30～20:30 Web による懇親会を予定しています。お気軽にご参加ください。